

「情報公開文書」

研究課題名：上部消化管内視鏡受検者におけるディスペプシアの頻度と内視鏡所見に関する疫学研究

研究責任者：東北大学病院 総合地域医療教育支援部 助教 菅野 武

1. 研究の対象

2019年～2021年の仙台市胃がん検診で内視鏡検査を受検された方

2. 研究目的・方法

【研究目的】

胸やけ・腹痛・もたれ等ディスペプシア症状の有病率は20%近いとされ、非常にポピュラーですが、内視鏡所見とあわせた報告は限られています。そこで本邦におけるディスペプシアの頻度と、内視鏡所見の関連を明らかとすることを目的としています。

【研究方法及び期間】

後ろ向き研究として2019-2021年の上部内視鏡検査受検者の匿名化したデータを取り扱います。

研究期間は西暦2022年12月（倫理委員会承認後）～西暦2025年3月

主要評価項目：全体におけるディスペプシアの頻度、

およびディスペプシアあり群となし群における内視鏡所見の頻度の比較

副次評価項目：各内視鏡所見とディスペプシアの相関など

3. 研究に用いる試料・情報の種類

内視鏡検査前に確認している、年齢・性別・腹部症状（もたれ、胸やけ等）の情報と、実際の上部内視鏡検査（胃カメラ）の結果（胃炎や潰瘍、癌の有無等）といった個人情報をも特定できない形で匿名化して用います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて受診者さまもしくは受診者さまの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも受診者さまに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究代表者（宮城県対がん協会 非常勤医師）

東北大学病院 総合地域医療教育支援部（消化器内科兼務）菅野 武

住所：仙台市青葉区星陵町1-1 TEL：022-717-7171（消化器内科医局）